

1 次のⅠからⅣの文章を読んで、あとの(1)から(5)までの問いに答えなさい。

Ⅰ この時代は手工業が発達し、京都の絹織物をはじめ、紙・陶器・酒・油などの特産物が各地に生まれた。また、刀や農具をつくる鍛冶・鋳物業、その原料となる鉄や、輸出用の銅などを掘る鉱山業も盛んとなった。こうした産物を運ぶために運送業も発展し、陸上交通では(①)が活躍した。産業の発展により市の開かれる場所や回数が増えて、常設の市も現れた。

Ⅱ この時代は新田開発が進み、耕地面積が急速に広がった。近畿地方の進んだ農業技術が各地に広まり、備中ぐわ・千歯こきなどの農具や、干鰯ほしかや油粕あぶらかすも普及した。米は当時の権力者達の財政を支える重要な商品として、主に現在の(②)に送られた。ほかにも綿・菜種・藍などの栽培が各地に広まり養蚕・織物業が盛行し、輸送のための街道が賑わい、水上交通を支えた廻船業も発展した。

Ⅲ この時代の民衆は6年ごとにつくられる(③)に登録され、班田収授の法により、6歳以上の男女に、国家より土地が貸し与えられていた。農民は成年の男子を中心に、租・調・庸という税や、土木工事や都の造営などの労役のほか、九州北部の防衛や、蝦夷との戦いのための兵役の負担もあった。

Ⅳ この時代はかんがいの技術が進み、近畿地方を中心に稲と麦の二毛作が行われるようになった。また、牛馬や鉄製の農具を使用した農耕が広まり、草木を焼いた灰や糞尿の肥料も使われ始めた。そして荘園に住む農民たちは、みずから田畑の開墾に努め、土地に対する権利を強めていき、荘園領主に年貢の軽減を要求したり、紀伊国阿豆河あてがわのしょう荘のように、(④)の乱暴を訴えたりする時は集団で行動し、しだいに村の結びつきを強めた。

(1) ⅠからⅣの文章中の(①)から(④)に当てはまる語句として最も適当なものを、次のアからシまでの中からそれぞれ選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア：馬借 イ：東京 ウ：計帳 エ：守護 オ：大阪 カ：戸籍 キ：地頭
ク：土倉 ケ：奈良 コ：検地帳 サ：国司 シ：問丸

(2) ⅠからⅣの文章を時代の古い順に並べ、その数字を書きなさい。

(3) 文章中の下線部にある各種手工業や鉱山業、運送業など、様々な経済活動が発展するための前提として必要であったと読み取れることは何か。次の文章中の(A)に当てはまる適切な語句を書きなさい。

経済活動が発展するためには、(A)生産力の発展が欠かせないことが読み取れる。

(4) 次の資料アからエのうち、I からIVの文章の内容と関係のないもの一つを選んで、そのかな符号を書きなさい。

資料ア

資料イ

各時代の農業に関わる資料

資料ウ

資料エ

各時代の農業に関わる資料

(5) I の文章における時代以前に起こった世界の出来事として適当なものを、次のアからカの中からすべて選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア フビライ・ハンが元王朝を創始した。
- イ ムハンマドがイスラーム教を創始した。
- ウ 東インド会社の支配に対する不満からインドで大反乱が起きた。
- エ フランスで絶対王政が行われていた。
- オ ローマ帝国が東西に分裂した。
- カ 満州族が清王朝を開いた。

2 次の資料ⅠからⅣは、19世紀以降における我が国の国民生活に関するものである。資料を見て、あとの(1)から(3)までの問いに答えなさい。

資料Ⅰ

資料Ⅱ

19世紀以降における我が国の国民生活に関する資料

資料Ⅲ

資料Ⅳ

19世紀以降における我が国の国民生活に関する資料

(1) 資料ⅠからⅣのうちのいずれか一つは、税制改革に関するものである。該当する数字を選ぶとともに、その税制改革の名称を答えなさい。また、その改革の内容と、政府の財源の確保に関する説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 土地の大きさに応じて課税された。納税方法は現金を納めるものであったので、収穫量、米価に左右されずに、安定した税収が見込めた。

イ 土地の価格に応じて課税された。納税方法は現金を納めるものであったので、収穫量、米価に左右されずに、安定した税収が見込めた。

ウ 土地の大きさに応じて課税された。納税方法は現物(米)を納めるものであったので、収穫量、米価に税収が左右される不安定なものであった。

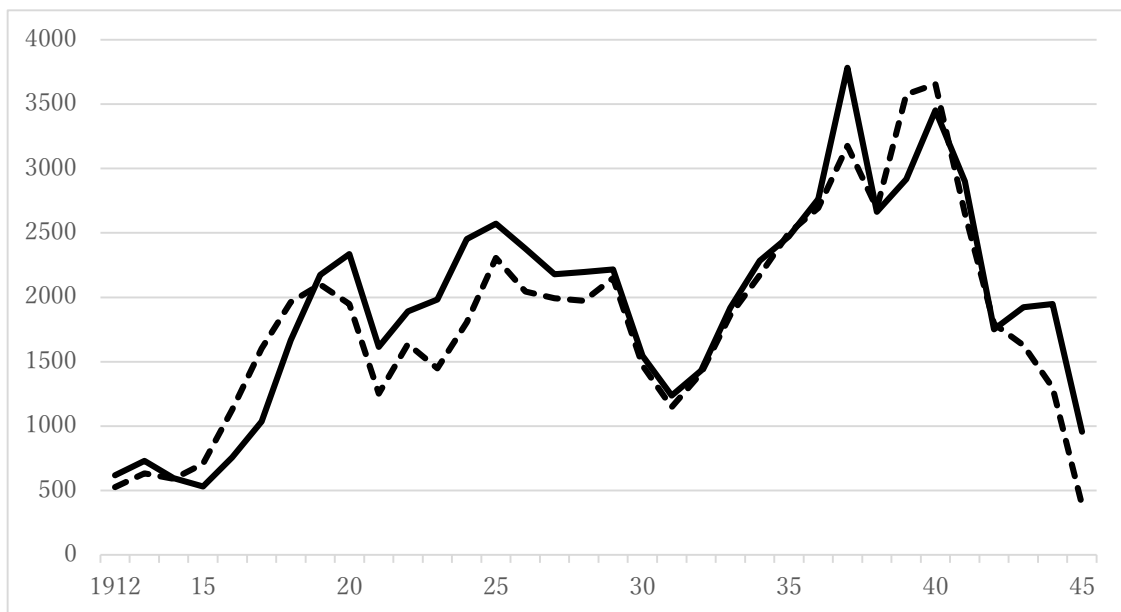
エ 土地の価格に応じて課税された。納税方法は現物(米)を納めるものであったので、収穫量、米価に税収が左右される不安定なものであった。

(2) 資料 I から IV は、次の表中の A から G のどの時期に当てはまるか。それぞれ該当するアルファベットを選んで、そのアルファベットを書きなさい。

出来事
戊辰戦争勃発
A
日清戦争勃発
B
日露戦争勃発
C
第一次世界大戦勃発
D
満州事変勃発
E
日中戦争勃発
F
第二次世界大戦終結
G
朝鮮戦争勃発

(3) 次のグラフは 20 世紀前半における、我が国の輸出入額の推移を表したものである。なお、実線と破線の 2 種類の線は、それぞれ輸出額、輸入額のいずれかを示す。次の文章中にある (A) から (C) に当てはまる適切な語句を書きなさい。なお、(A) と (B) には輸出額、輸入額のいずれかがそれぞれ当てはまる。また、(C) には、(2) の表中にある出来事のいずれかが当てはまる。表中の用語を使用して答えなさい。

1915 年から 1918 年までは (A) が (B) を上回っているが、これは表中にある (C) が起こったことにより、国内の景気が好況になったためである。



(『数字でみる日本の 100 年』をもとに作成 *単位は 100 万円)

3 次の資料ⅠからⅢは愛媛県，岡山県，香川県，高知県，島根県，広島県のいずれかに関するもので，資料ⅠからⅢのA，B，C，D，E，Fには，それぞれ同じ県名が当てはまる。あとの（1）から（5）までの問いに答えなさい。

資料Ⅰ 各県の人口ならびに人口密度，2020年元旦の日の出・日の入り時刻

県名	人口	人口密度	元旦の日の出・日の入り時刻	
	(千人)	(人/km ²)	日の出	日の入り
A	680	101.4	7時16分	17時05分
B	1898	266.8	7時11分	17時03分
C	2817	332.2	7時16分	17時10分
D	962	512.6	7時09分	17時04分
E	1351	238.1	7時13分	17時10分
F	706	99.4	7時10分	17時08分

〔データでみる県勢 2020 年度版〕などをもとに作成

資料Ⅱ 各県の漁業生産量とその内訳 ※内水面とは河川や湖，沼のこと

県名	漁業生産量(t)	海面漁業(%)	海面養殖(%)	内水面漁業(%)	内水面養殖(%)
A	137,471	96.7	0.4	3.0	0.0
B	25,543	14.1	84.5	1.2	0.2
C	123,439	13.0	86.9	0.0	0.1
D	41,852	39.1	60.8	0.0	0.1
E	142,694	55.9	44.0	0.1	0.0
F	84,629	77.5	21.5	0.1	0.8

※ただし，内訳は小数点第2位を四捨五入。〔データでみる県勢 2020 年度版〕などをもとに作成

資料Ⅲ 各県の工業製造品出荷額と割合

県名	出荷額合計	製造品（1位）	製造品（2位）	製造品（3位）
	(億円)	割合(%)	割合(%)	割合(%)
A	11,841	電子部品	鉄鋼	情報通信機械
		17.5	14.6	10.9
B	76,409	石油・石炭製品	化学	鉄鋼
		15.7	14.0	12.5
C	102,356	輸送用機械	鉄鋼	生産用機械
		35.4	13.7	9.0
D	26,106	非鉄金属	食料品	輸送用機械
		16.7	14.0	8.4
E	42,008	非鉄金属	パルプ・紙	石油・石炭製品
		17.2	13.7	13.6
F	5,919	食料品	パルプ・紙	窯業・土石
		16.5	11.0	10.5

〔データでみる県勢 2020 年度版〕などをもとに作成

(1) AからFには、ユネスコの世界遺産がAに1件、Cに2件登録されている。AとCにある世界遺産に関する説明として適当でないものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 最盛期の江戸時代には、世界の生産量の約3分の1を占めた日本銀の生産の中心となった銀山。
- イ 第二次世界大戦末期にアメリカ軍が投下した原子爆弾によって被爆した建物。
- ウ 日本三景の一つの宮島にあり、平安時代に平清盛が改修を行った神社。
- エ 江戸時代初期に建てられ、美しい白い城壁から白鷺城しらさぎとも呼ばれる城。

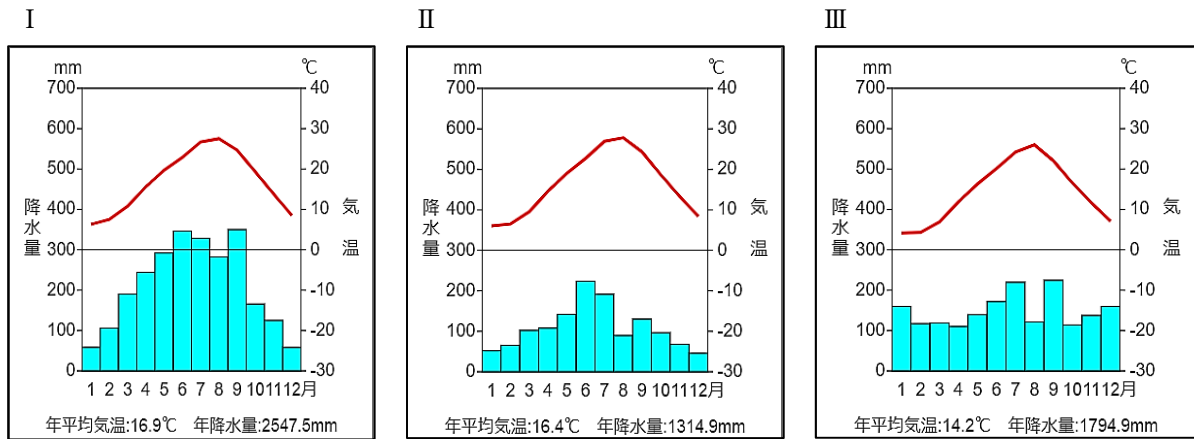
(2) Cの漁業に関する説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 沖合漁業や沿岸漁業が盛んで、魚や、かきの食品加工業も地域の重要な産業の一つである。
- イ 千島海流と日本海流がぶつかる潮目では、プランクトンが豊富で好漁場となっている。
- ウ 複雑な海岸線が続き、波がおだやかで、漁業のためのいかだを浮かべる好条件がそろっている。
- エ 長い砂浜が続く弓状の海岸線を生かして、古くから地引網漁が盛んに行われてきた。

(3) Fではビニールハウスを利用した農業を行っている。その説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 夏は夜間でも気温が下がりにくいことを生かして、旬の時期に安く大量に出荷している。
- イ 夏は夜間でも気温が下がりにくいことを生かして、時期をずらして高値で出荷している。
- ウ 冬でも日照時間が長いことを生かして、旬の時期に安く大量に出荷している。
- エ 冬でも日照時間が長いことを生かして、時期をずらして高値で出荷している。

(4) 次のⅠからⅢの雨温図はA, D, Fのいずれかの雨温図を示している。その組み合わせとして最も適当なものを、次のアからカまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。



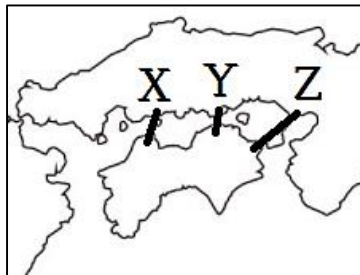
(『2020 データブックオブ・ザ・ワールド』をもとに作成)

- | | | | | | | | |
|---|-------|--------|---------|---|-------|--------|---------|
| ア | I : A | II : D | III : F | イ | I : A | II : F | III : D |
| ウ | I : D | II : A | III : F | エ | I : D | II : F | III : A |
| オ | I : F | II : A | III : D | カ | I : F | II : D | III : A |

(5) 次の地図と資料Ⅰ・Ⅱを見て、交通網の発達の影響について、次の説明文の空欄に適する内容を「フェリー会社」、「みょうが農家」の二つの語句を用いて文章で答えなさい。

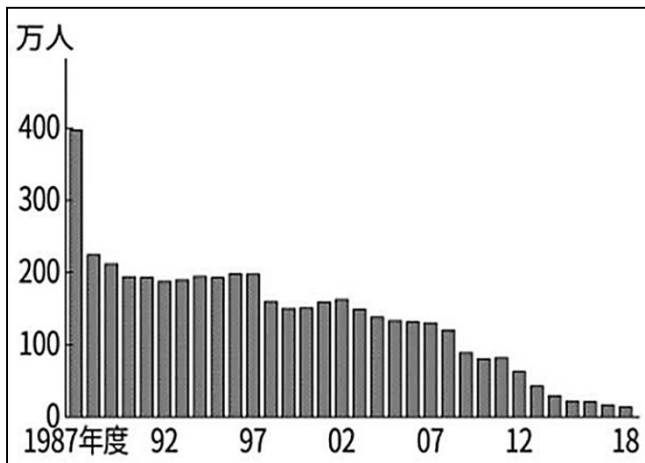
説明文 本州と四国を結ぶ交通網の発達によって ()。

地図 本州と四国を結ぶ交通網の発達



※全線開通年
 Xルート：1999年
 Yルート：1988年
 Zルート：1998年

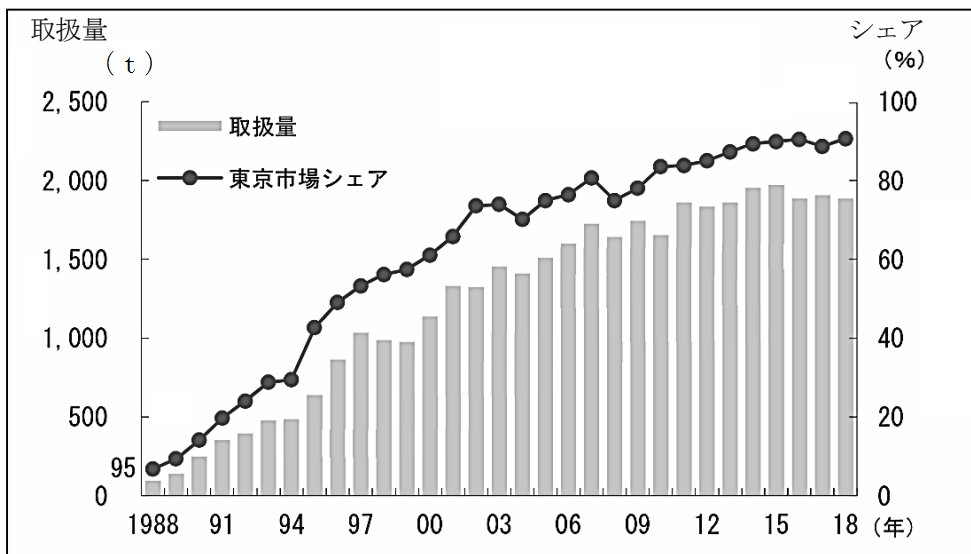
資料Ⅰ 宇野港（岡山県玉野市）と高松港（香川県高松市）を結ぶフェリーの輸送人員の推移



(『四国地方における運輸20年』をもとに作成)

資料Ⅱ 東京都中央卸売市場における高知県産のみょうがの取扱量とシェア

※シェアとは東京都中央卸売市場で取り扱うみょうがが全体に占める高知県産のみょうがの割合。



(『本四架橋の整備効果』をもとに作成)

4 次の資料ⅠからⅢは、アルゼンチン、エジプト、スペイン、ニュージーランド、マレーシアに関するもので、資料ⅠからⅢのA、B、C、D、Eには、それぞれ同じ国名が当てはまる。なお、資料Ⅲの4か所のXには、それぞれ同じ国名が当てはまる。あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

資料Ⅰ 各国の人口・GDP・一人あたりのGDP・観光収入

国名	人口 (千人)	GDP (億ドル)	一人あたりの GDP (ドル)	観光収入 (億ドル)
A	31,950	3,052	9,650	184
B	100,388	2,932	3,100	86
C	46,737	12,651	27,150	684
D	44,781	5,766	13,030	55
E	4,783	1,859	38,780	106

(『2020 データブックオブ・ザ・ワールド』をもとに作成)

資料Ⅱ 各国の主な特徴

- A 国旗の月と星のデザインが象徴するように、人口の6割をイスラム教徒が占める多民族国家である。一方で、民族間の経済格差を減らすために地元民の優遇政策が行われた。
- B 農業人口が多いが、耕地は国内を流れる大河川の流域に限られ、小麦・米・綿花などを栽培している。宗教上の理由から食用に羊が多く飼育されている。
- C 半島の5分の4を占める国土は山脈に囲まれており、大部分が高原地帯となっている。独自の言語や文化を持つ北東部の地域では独立運動が盛んである。
- D 国土の中央部に広がる広大な草地で、大豆や小麦などの穀物の栽培や、牛などの家畜の飼育が盛んで、大豆や、とうもろこしは主要な輸出品である。
- E 世界屈指の農業先進国で、輸出の6割から7割は酪農品や肉類を中心に第一次産品で占められる。環太平洋造山帯に属しており、火山や地震が多い。

資料Ⅲ AからEの相手先別輸出額の上位5か国と、それぞれが輸出額全体に占める割合

A		B		C		D		E	
国名	(%)	国名	(%)	国名	(%)	国名	(%)	国名	(%)
シンガポール	13.9	イタリア	7.0	フランス	15.4	ブラジル	18.3	X	24.2
X	13.9	トルコ	6.9	ドイツ	11.0	アメリカ	6.9	オーストラリア	15.9
アメリカ	9.1	アラブ首長国	6.8	X	8.1	X	6.8	アメリカ	9.6
香港	7.5	アメリカ	5.9	イタリア	7.6	チリ	4.9	日本	6.1
日本	6.9	サウジアラビア	4.9	アメリカ	6.8	ベトナム	3.4	韓国	3.0

(『2020 データブックオブ・ザ・ワールド』をもとに作成)

(1) 資料ⅢのXの国に関する説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア BRICS の一つに数えられ、特に情報通信技術産業が発達しており、南部の都市ではアメリカ企業が進出し、時差を利用してコールセンターが置かれている。

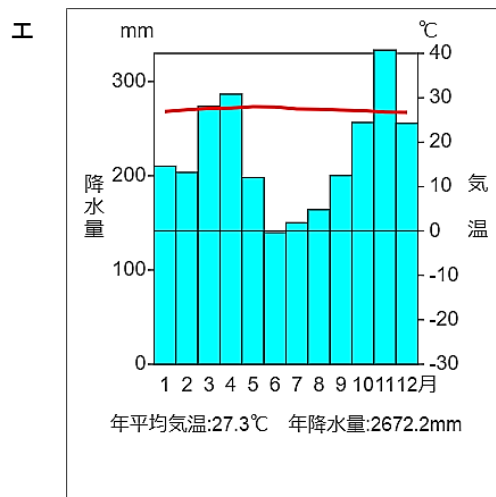
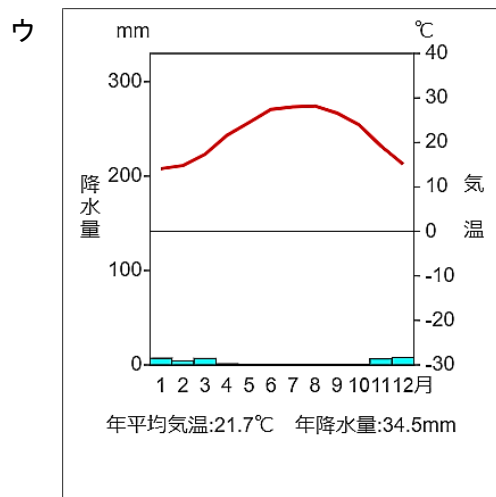
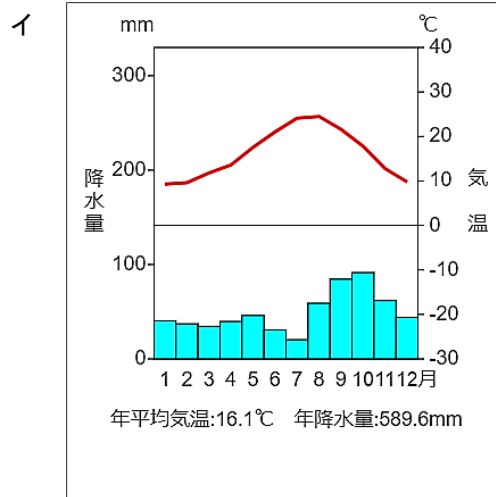
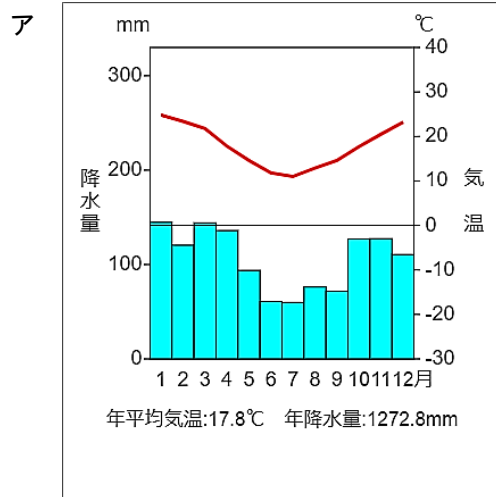
イ 第一次世界大戦中に革命が起こり、世界ではじめての社会主義国が成立したが、アメリカとの冷戦を経て、1990年代に独立国家共同体へ移行した。

ウ 18世紀に蒸気機関を利用した紡績機が発明されたことをきっかけに産業革命が起こり、鉄鋼業や機械工業が発達し、「世界の工場」と呼ばれた。

エ 1980年代から改革をすすめ、外国企業を積極的に受け入れながら、巨大な人口を強みに安価で豊富な労働力を生かして経済大国に成長した。

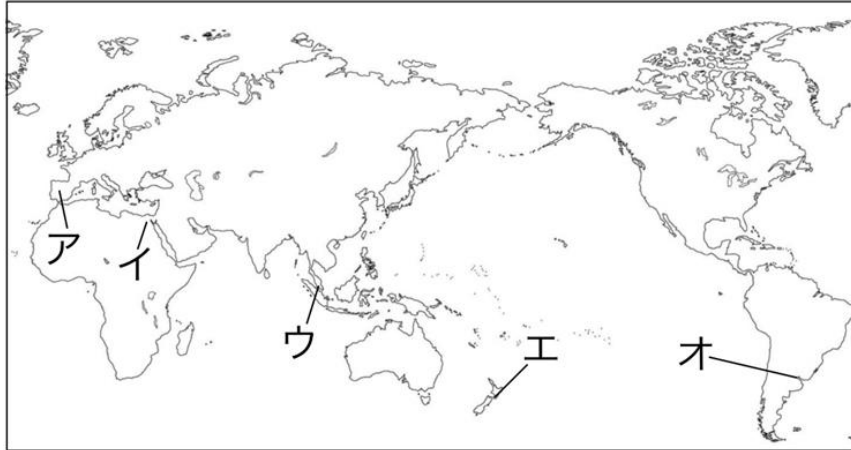
(2) BとDの首都の雨温図を、次のアからエまでの中からそれぞれ選んで、そのかな符号を書きなさい。

雨温図



(『2020 データブックオブ・ザ・ワールド』などをもとに作成)

(3) Eの首都を次の地図中のアからオまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

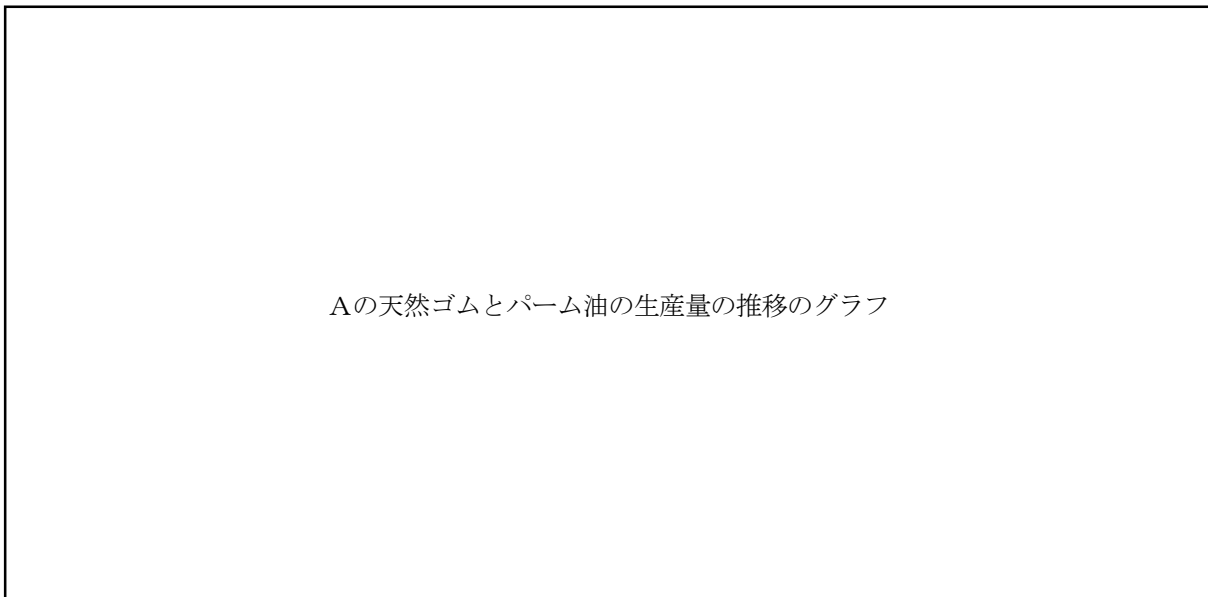


(4) 次の文章はAの農業について述べたものである。また、下の資料はAの天然ゴムとパーム油の生産量の推移を示したグラフである。文章中の(x), (y), (z)に当てはまる言葉の組み合わせとして最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

Aでは(x)の生産量は1980年頃まで世界第1位を占め、プランテーションと呼ばれる(y)で栽培されていました。ところが、樹木の老齢化や若年労働者の他産業や都市への移動などにより生産は減少し、近年は生産の中心は収益性の高い(z)に転換しています。

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|--------------------|---|-------|
| ア | x | 天然ゴム | y | 植民地の時代につくられた大規模な農園 | z | アブラヤシ |
| イ | x | アブラヤシ | y | 植民地の時代につくられた大規模な農園 | z | 天然ゴム |
| ウ | x | 天然ゴム | y | 地下水路によって水を引いた耕地 | z | アブラヤシ |
| エ | x | アブラヤシ | y | 地下水路によって水を引いた耕地 | z | 天然ゴム |

資料 Aの天然ゴムとパーム油の生産量



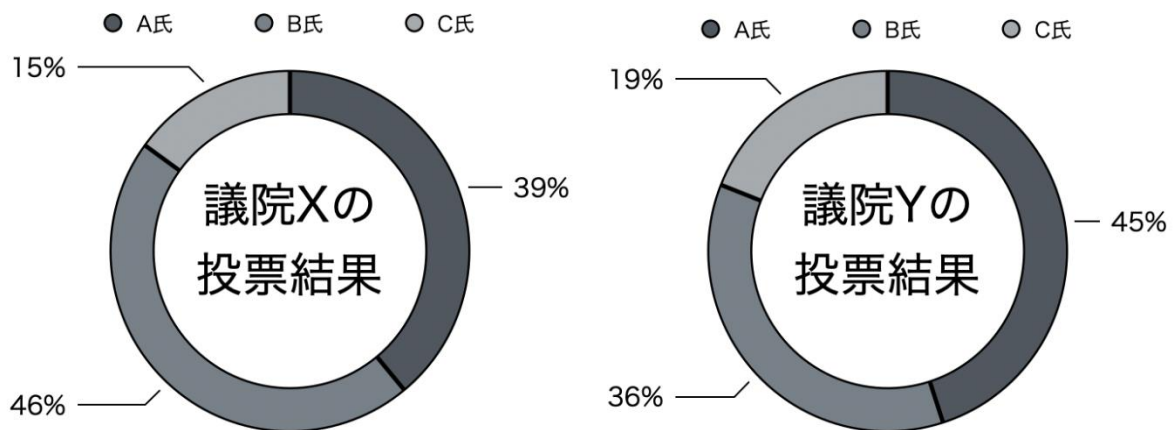
白紙のページ

5 次の資料IからIVを見て、あとの(1)から(4)までの問いに答えなさい。

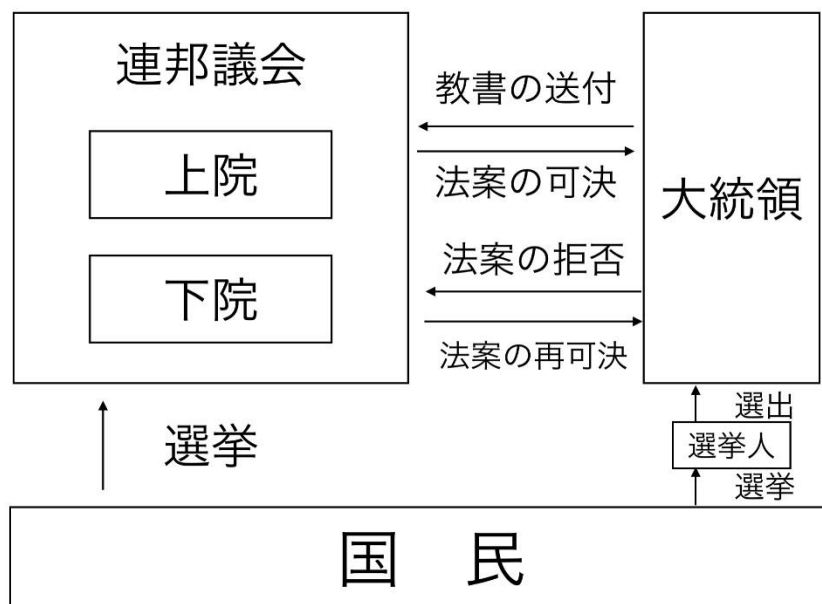
資料I

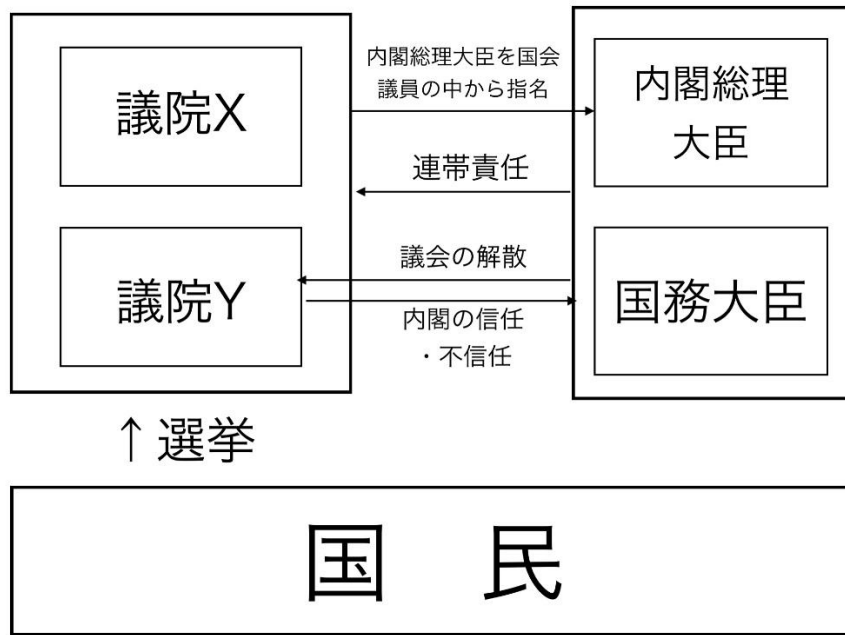
「8時のニュースです。8月31日のZ総理大臣の辞任にともなって開かれた①国会で、次期総理大臣が決定しました。なお、今回はZ総理大臣の健康状態に関わる辞任だったため、国会は解散されていません。各議院XおよびYで開かれた指名選挙では、それぞれ異なる候補が選出されたため、両院議員協議会が開かれましたが決着せず、A氏が次期総理大臣に決定しました。A氏は組閣作業に入り、来月にアメリカで選出される予定の新大統領と電話で会談する予定です。一方、野党は新しく誕生したA総理大臣に対し、早く議会を解散して総選挙するよう求めていくかまえです。」

資料II 総理大臣指名のために開かれた各議院の投票結果



資料III アメリカ大統領制の仕組み





(1) 文章中の下線部①について、この国会の名称とその説明として最も適当なものを、次のアからエまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 1月から約150日間の会期で開かれる常会である。
- イ 片方の議院の解散にともなう総選挙後に開かれる特別会である。
- ウ 片方の議院の解散中に開かれる緊急集会である。
- エ 内閣またはどちらかの議院の総議員の4分の1以上から求められた時に開かれる臨時会である。

(2) 議院Xの名前を答えなさい。また、そのように判断した理由を資料Iと資料IIから説明しなさい。

(3) アメリカは二大政党制の国だが、その政党の名称をそれぞれ漢字で答えなさい。

(4) 日本の議院内閣制にくらべ、アメリカの大統領制は大統領と議会がたがいに高い独立性を持ち、三権分立がより徹底されていると言われている。その理由を資料IIIと資料IVから考え、説明しなさい。